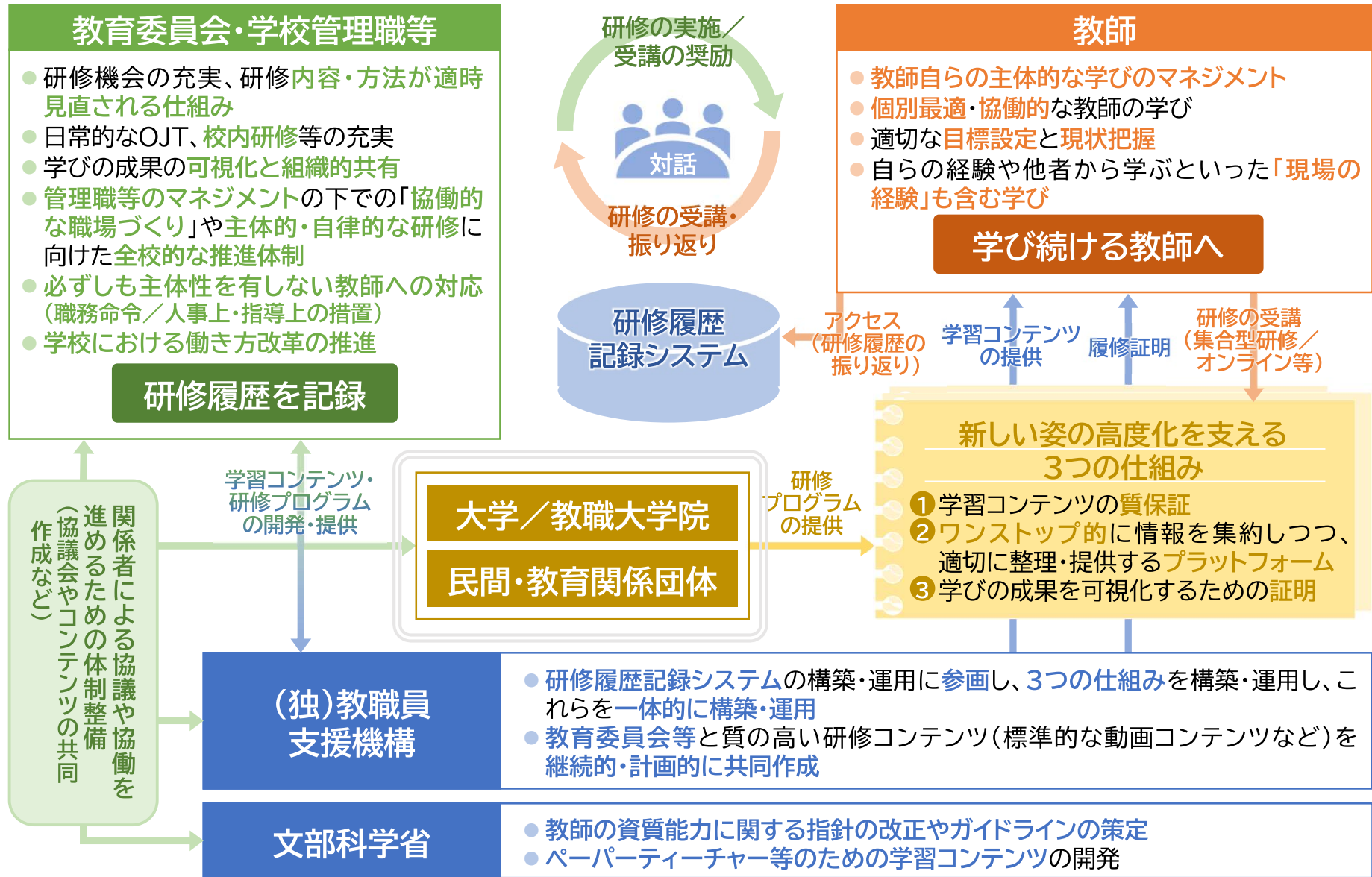


「研修受講履歴記録システム及び教員研修プラットフォーム」の構築について

1. 構築の経緯

- 令和3年1月 中央教育審議会答申(令和3年答申)
「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～
→【今後検討を要する事項】 教職員の養成・採用・研修等の在り方
- 令和3年3月 文部科学大臣諮問
「令和の日本型学校教育」を担う教師の養成・採用・研修等の在り方について
- 令和3年11月 中央教育審議会 「令和の日本型学校教育」を担う新たな教師の学びの姿の実現に向けて(審議まとめ)
- 教員免許更新制の発展的な解消と、「新たな教師の学びの姿」
- 令和4年5月 教育公務員特例法及び教育職員免許法の一部を改正する法律 成立
→研修受講履歴記録作成、資質向上に関する“対話と奨励”の制度化、及び教員免許更新制の発展的解消
- 令和4年10月 中央教育審議会
『令和の日本型学校教育』を担う教師の養成・採用・研修等の在り方について ～「新たな教師の学びの姿」の実現と、多様な専門性を有する質の高い教職員集団の形成～(答申素案)
～ パブリックコメント (11月11日～12月1日) 実施 ～
- 令和4年12月 答申

「令和の日本型学校教育」を担う新たな教師の学びの姿のイメージ



※令和4年6月27日中央教育審議会「令和の日本型学校教育」を担う教師の在り方特別部会(第7回)・基本問題小委員会(第7回)・初等中等教育分科会教員養成部会(第130回) 合同会議
 【参考資料1-1】教育公務員特例法及び教育職員免許法の一部を改正する法律の概要等】抜粋

2. 構築の目的、利用の流れ

<構築の目的>

ワンストップ化された多様な研修の申し込みから受講、修了判定、教員育成指標と連携された研修受講履歴の自動作成など、各種機能を備えたシステムを構築し活用を推進することにより、「新たな教師の学び」の効率的・効果的な実施に資する。

<利用の流れ>

①研修動画コンテンツ・研修情報の登録

・教育委員会や大学、公益法人等の研修主催者が、システム上に研修動画や集合研修の情報を登録。

②研修の推薦等手続

・教育委員会が、職務研修の受講者の推薦や決定等を実施。
・教員が、自主研修用に研修動画や集合研修を検索・申込。

③研修の受講

・教員が、職務研修の受講や、大学等が登録する研修動画の視聴等を実施。
・教育委員会等の研修主催者が、あらかじめ各研修に設定した成果確認(テスト等)の結果に応じて修了判定を実施。
※国私立学校教員や、教員を目指す者等も、「ゲストユーザ」として大学等が登録する研修動画の視聴等を実施可能。

④研修受講履歴の作成・閲覧

・システムを通じて受講した研修の受講履歴は、成果確認を経て自動作成。
・教員は、システム外で受講した自主研修の受講履歴を手動で作成可能。

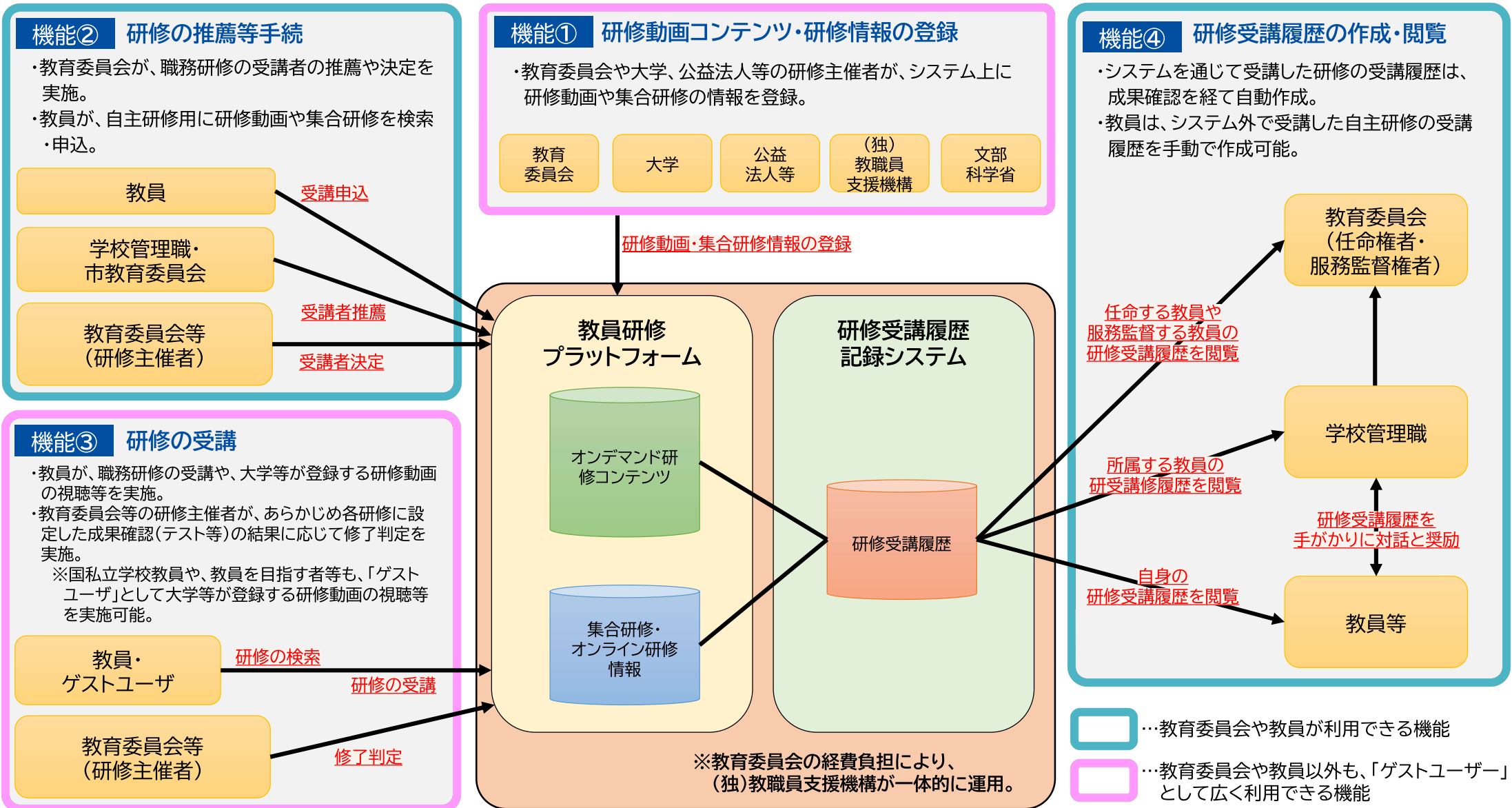
資質の向上に関する指導助言等
(対話と奨励)の実施



2. 構築の目的、主な機能

ワンストップ化された多様な研修の申し込みから受講、修了判定、教員育成指標と連携された研修受講履歴の自動作成など、各種機能を備えたシステムを構築し活用を推進することにより、「新たな教師の学び」の効率的・効果的な実施に資する。

※図中の「←」は、システムによる各手続きの流れの一例



【機能①】研修動画コンテンツ・研修情報の登録

- 教育委員会や大学、公益法人等の研修主催者が、システム上に研修動画や集合研修の情報を登録。

研修 追加 登録 戻る

研修名*	<input type="text"/>	公開/非公開	研修コード	<input type="text"/>
研修実施・運営者	<input type="text"/>		非公開	<input type="text"/>
研修概要	<input type="text"/>			
開催場所	<input type="text"/>	運営会社	<input type="text"/>	
研修区分	<input type="text"/>	開催日程*	<input type="text"/>	
研修種別	<input type="text"/>	開催時間	<input type="text"/>	

画面イメージ
(現在開発作業中)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	*ID	*研修名	研修コード	研修実施・運営者	研修概要	*研修開始日	研修終了日	研修開始時間	研修終了時間
2	id	training_name	training_cd	operation_company_name	content	date_from	date_to	time_from	time_to
3	150	主事級職員研修～タイムマネジメント	1053344		主事の方が対象です。 現状の自分・及び所属組織の仕事を分析し、限られた時間の中での業務効率や成果をあげるための手法について学びます。	2023/9/1	2023/9/1	9:00	17:00
4	152	クレーム対応研修	1053458		受講者公募の研修です。 基本対応だけでは解決しない状況に対処するための高度で応用的な対応技術を身につけます。また必要な「判断軸」や相手との妥協点の見つけ方を学びます。	2023/10/1	2023/10/2	9:00	17:00

【機能②】研修の推薦等手続

- ・ 教育委員会が、職務研修の受講者の推薦や決定を実施。
- ・ 教員が、自主研修用に研修動画や集合研修を検索・申込。

画面イメージ
(現在開発作業中)

決裁依頼 検索

研修名	<input type="text"/>	実施日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>
研修コード	<input type="text"/>	氏名	<input type="text"/>
開催場所	<input type="text"/>	組織	<input type="text"/>
研修種別	<input type="text"/>	研修属性	<input type="text"/>

決裁依頼 一覧

氏名	組織	申込日	実施日	研修名	一次	二次	三次	
〇〇 〇〇	□□小学校	2023/06/20(火)	2023/08/24(木)	生徒指導研修(入門)	承認	承認		<input type="button" value="承認"/> <input type="button" value="否決"/>
△△ △△	●●中学校	2023/06/02(金)	2023/09/06(水)	理科実験研修				

申請承認

研修名	生徒指導研修(入門)
実施日	2023/08/24(木)
氏名	△△ △△

承認理由を入力いただき、「完了」を押してください。
理由は本人の通知欄に表示されます。

承認理由

【機能③】研修の受講

- ・ 教員が、職務研修の受講や、大学等が登録する研修動画の視聴等を実施。
 - ※ 国私立学校教員や、教員を目指す者等も、「ゲストユーザ」として大学等が登録する研修動画の視聴等を実施可能。

画面イメージ
(現在開発作業中)

研修概要

戻る

研修名	生徒指導研修(入門)
研修概要	生徒指導の基礎について、動画視聴、テストを実施します。
開催日時	2023/03/24(木)～2023/09/29(金)
備考	動画視聴後、効果測定テストで満点を取るまで回答してください。
URL1	

~~~~省略~~~~

### 動画一覧

・動画視聴完了後、「閲覧完了報告」ボタンを押すと、動画視聴完了日欄に日付がはいります。必ず、ご確認ください。

| 動画名称                             | 概要                           |
|----------------------------------|------------------------------|
| <b>【生徒指導入門】01 人格の尊重</b>          | 生徒指導概要のキーワード「人格の尊重」について学びます。 |
| <a href="#">【生徒指導入門】02 個性の伸長</a> | 生徒指導概要のキーワード「個性の伸長」について学びます。 |
| <a href="#">【生徒指導入門】03 社会的責任</a> | 生徒指導概要のキーワード「社会的責任」について学びます。 |
| <a href="#">【生徒指導入門】04 行動力</a>   | 生徒指導概要のキーワード「行動力」について学びます。   |

### 研修動画 概要:

生徒指導概要のキーワード「人格の尊重」について学びます。

研修動画: 【生徒指導入門】01\_人格の尊重



FAO表示 on off

【生徒指導入門】  
01 人格の尊重

閲覧完了報告

- ・教育委員会等の研修主催者が、あらかじめ各研修に設定した成果確認(テスト等)の結果に応じて修了判定を実施。

研修概要
戻る

|             |                                |
|-------------|--------------------------------|
| <b>研修名</b>  | 生徒指導研修(入門)                     |
| <b>研修概要</b> | 生徒指導の基礎について、動画視聴、テストを実施します。    |
| <b>開催日時</b> | 2023/03/24(木)~2023/09/29(金)    |
| <b>備考</b>   | 動画視聴後、効果測定テストで満点を取るまで回答してください。 |
| <b>URL1</b> |                                |

~~~~省略~~~~

テスト一覧

| 回答開始日 | テスト名 | 回答期限 | 回答状況 | 正解数(得点)
/合計(満点) |
|---------------|-----------------|---------------|------|--------------------|
| 2022/04/01(金) | 【生徒指導入門】効果測定テスト | 2030/12/31(火) | 回答入力 | |

画面イメージ
(現在開発作業中)

<課題提出やアンケート回答による成果確認>

課題・アンケート 回答入力

研修事後レポート提出 回答開始日: 2023/04/01(土) 締切日: 2030/12/31(火)

*は必須項目です

* 1. 研修概要からレポートフォーマットをダウンロードし、記入後に提出してください。

回答: **格納資料一覧** ファイル追加 ※ファイル追加は1ファイル20MBまでです。

上記ファイル追加ボタンを押下してファイルを格納してください

一時保存
確認画面へ

<テストによる成果確認>

テスト 回答入力

【生徒指導入門】効果測定テスト 回答開始日: 2023/04/01(金)

回答確定後、何問正解したかを確認して、全問正解するまで繰り返し修正してください。

* 1. 情報モラルの説明として一番正しいものを選びなさい。

回答: ウイルス駆除ソフトをインストールし、常に最新の状態を保つこと
 不正なアクセスや改ざんをしない
 インターネットを快適に使用するためのマナーやルール
 情報流出を防ぐため、ファイル共有(交換)ソフトを使用しない
 ホームページや掲示板などに安易に個人情報を書き込まないこと

* 2. インターネットの正しい利用法を一つ選びなさい。

回答: プロフィールサイトに自分の名前や住所、写真を公開して友だちを増やす
 書かれている情報が正しいかどうか複数のサイトを見て比較検討する
 感動した小説を皆に読んでもらうため小説サイトに自作のものとして投稿する
 欲しい物がネットオークションに出品されていたので年齢を偽って参加する
 ファイル共有(交換)ソフトで市販のソフトウェアをダウンロードする

【機能④】研修受講履歴の作成・閲覧

- システムを通じて受講した研修の受講履歴は、成果確認を経て自動作成。
- 教員は、システム外で受講した自主研修の受講履歴を手動で作成可能。

<研修受講履歴の記録(システム画面イメージ)>

受講履歴 検索

| | | |
|--------|-------|---------|
| 研修名 | 研修コード | キーワード |
| 実施・運営者 | 研修種別 | 職務自主コード |
| 研修開始日 | 研修フラグ | 研修属性コード |

2023/04/01 ~

受講履歴 検索結果

| 研修開始日 | 研修名 | 職務自主コード | 研修実施・運営者 | 研修フラグ | 研修コード |
|---------------|-------------|---------|----------|--------|-------|
| 2023/09/01(金) | タイムマネジメント研修 | 職務研修 | | 集合 | A801 |
| 2023/10/01(日) | クレーム対応研修 | 自主研修 | | eラーニング | A3000 |

画面イメージ
(現在開発作業中)

<研修受講履歴の記録(帳票出力イメージ)>

受講履歴一覧シート (〇〇県教育委員会)
所属: 〇〇市立〇〇小学校
氏名:
作成日: 2023/09/01

| 受講年度 | 研修種別 | 研修名 | 教員育成指標 | | | | | | | | | | | | | | |
|------|---------|-------------------|--------------|----------------------|------------------|--------|-------------|--------------|----------|-------------|----------------|------------------------|--------------|------------|-----------------|-------------|---|
| | | | 1 使命感・情熱・向上心 | 2 幅広い教養や社会的性・確固たる倫理観 | 3 本県の教育課題への理解と対応 | 4 授業構想 | 5 指導方法・指導技術 | 6 学習状況の把握と評価 | 7 児童生徒理解 | 8 望ましい集団づくり | 9 生徒指導上の課題への対応 | 10 特別な支援を必要とする児童生徒への対応 | 11 同僚性・協働の構築 | 12 学校組織の運営 | 13 学校と家庭・地域との連携 | 14 学校安全への対応 | |
| 2023 | 基次研修者研修 | 小学校担任者研修 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2023 | 専門研修 | 種別実務研修 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2023 | 特定研修 | 小学校理科指導力向上研修 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2023 | 基次研修者研修 | 小学校5年連続者研修 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2023 | 専門研修 | 生徒指導研修(入門) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2023 | 特定研修 | 道徳教育指導力向上研修 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2023 | 専門研修 | 道徳教育について考える研修 | ○ | | | | | | | | | | | | | | |
| 2023 | 専門研修 | ファシリテータ養成研修 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2023 | 専門研修 | 生徒指導研修(中級) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2023 | 基次研修者研修 | 小学校中級教諭指導者向上研修 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2023 | 専門研修 | 学級経営研修 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2023 | 専門研修 | 生徒指導研修(上級) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2023 | 専門研修 | インクルーシブ教育研修-協約障害- | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2023 | 特定研修 | ICT活用研修 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2023 | 専門研修 | SDGs実践研修 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2023 | 専門研修 | インクルーシブ教育研修-発達障害- | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2023 | 専門研修 | タブレットPCによる授業づくり研修 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2023 | 特定研修 | 教職主任研修 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2023 | 専門研修 | プログラミング研修 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2023 | 基次研修者研修 | 10年経歴者研修 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2023 | 専門研修 | 学校マネジメント研修 | | | | | | | | | | | | | | | |

研修コンテンツの開発

補助事業『新たな教師の学び』に対応したオンライン研修コンテンツ開発事業(令和4年度二次補正予算事業)により、喫緊の教育課題、キャリアステージ・校務分掌、教師の多様な研修ニーズ、外部人材等に対応するための研修コンテンツの開発を促進している。

1. 喫緊の教育課題に対応する研修コンテンツ開発

情報教育や外国語教育、いじめ防止、不登校児童生徒支援、特別支援教育、外国人児童生徒対応、教育相談、安全教育などの喫緊課題に対応する研修コンテンツの開発。
【106コンテンツ】

2. キャリアステージ・校務分掌に対応する研修コンテンツ開発

初任者等経験の浅い教員や中堅教員、新任副校長・新任教頭などのキャリアステージや、道徳教育、総合的な学習(探究)の時間、特別支援教育コーディネーター、コミュニティ・スクール、教員研修などの校務分掌に対応する研修コンテンツの開発。
【17コンテンツ】

3. 教師の多様な研修ニーズに対応する研修コンテンツ開発

消費者教育・金融教育、教員のメンタルヘルス対策、主権者教育、幼児教育、在外教育施設など、教師の多様なニーズに対応する研修コンテンツの開発。
【48コンテンツ】

4. 外部人材等に対応する研修コンテンツ開発

体育授業でのアスリート人材や音楽・美術等の授業でのアーティスト人材など、外部人材等に対応する研修コンテンツの開発。
【4コンテンツ】

※【 】内は、令和5年12月時点における交付決定状況に基づくコンテンツ数。
※上記のほか、令和5年度補正予算事業により、喫緊の教育課題に対応する研修コンテンツ開発に対する補助を行う予定。

スケジュール(予定)

